就労証明書

【令和6年10月改訂様式】

新庄市長　　宛

《育児休業中の場合の記入例》
別紙記載要領を確認しながら
記入してください

下記について、チェック欄にはレ点を、
その他項目には必要事項を記入してください

（様式ダウンロードは市 HP から）

証明日	西暦	2024	年	10	月	15	日
事業所名	合同会社　〇〇介護サービス					
代表者名	代表　〇〇　〇〇					
所在地	新庄市沖の町△番□号					
電話番号	0233	—	22	—	〇〇〇〇	
担当者名	事務担当　〇〇　△△					
記載者連絡先	0233	—	22	—	□□□□	

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目	記載欄
1	業種	☐ 農業・林業　☐ 漁業　☐ 鉱業・採石業・砂利採取業　☐ 建設業　☐ 製造業　☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業　☐ 運輸業・郵便業　☐ 卸売業・小売業　☐ 金融業・保険業　☐ 不動産業・物品賃貸業 ☐ 学術研究・専門・技術サービス　☐ 宿泊業・飲食サービス業　☑ 生活関連サービス業・娯楽業　☐ 医療・福祉 ☐ 教育・学習支援業　☐ 複合サービス事業　☐ 公務　☐ その他（　　）
2	フリガナ	ホイク　イクコ
	本人氏名	保育　郁子　　生年月日　1988 年 3 月 3 日
3	雇用(予定)期間等	☑ 無期　☐ 有期　期間（無期の場合は雇用開始日のみ）　2017 年 4 月 1 日 ～　　年　月　日
4	本人就労先事業所	名称　〇〇介護サービス　□□ 住所　新庄市五日町〇〇〇番□□号
5	雇用の形態	☑ 正社員　☐ パート・アルバイト　☐ 派遣社員　☐ 契約社員　☐ 会計年度任用職員　☐ 非常勤・臨時職員　☐ 役員 ☐ 自営業主　☐ 自営業専従者　☐ 家族従業者　☐ 内職　☐ 業務委（　　）
6	就労時間（固定就労の場合）	月 ☐　火 ☐　水 ☐　木 ☐　金 ☐　土 ☐　日 ☐　祝日 ☐　合計時間　月間　　時間　　分（うち休憩時間　　分） 一日当たりの就労時間　　時　　分　一週当たりの就労日数　　日 月曜　　時　　分 ～　　時　　分（うち休憩時間　　分） 土曜　　時　　分 ～　　時　　分（うち休憩時間　　分） 日祝　　時　　分 ～　　時　　分（うち休憩時間　　分）
	就労時間（変則就労の場合）	合計時間　☑ 月間　☐ 週間　140 時間 0 分（うち休憩時間 1200 分） 就労日数　☑ 月間　☐ 週間　20 日 主な就労時間帯・シフト時間帯　9 時 0 分 ～ 16 時 0 分（うち休憩時間 60 分）
7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、時間数に休憩・残業時間を含む	年月 2024 年 9 月　19 日／月　133.00 時間／月 年月 2024 年 8 月　18 日／月　126.00 時間／月 年月 2024 年 7 月　21 日／月　147.00 時間／月
8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定　☐ 取得中 期間　　年　　月　　日 ～　　年
9	育児休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定　☑ 取得中　☐ 取得済み 期間　2024 年 10 月 1 日 ～ 2025 年 9 月 30 日
10	産休・育休以外の休業の取得	☐ 取得予定　☐ 取得中　☐ 取得済み　理由　☐ 介護休業　☐ 病休　☐ その他（　　） 期間　　年　月　日 ～　　年　月　日
11	復職（予定）年月日	☑ 復職予定　☐ 復職済み　2025 年 10 月 1 日
12	育児のための短時間勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	☐ 取得予定　☐ 取得中　期間　　年 主な就労時間帯・シフト時間帯　　時　　分 ～　　時
13	保育士等としての勤務実態の有無	☐ 有　☐ 有（予定）　☑ 無
14	（雇用契約の）満了後の更新の有無	☐ 有　☐ 有（予定）　☐ 無　☐ 未定
15	入所内定時育休短縮可否	☐ 可　☑ 可（予定）　☐ 否
16	育休延長可否	☐ 可　☐ 可（予定）　☑ 否
17	単身赴任期間（予定含む）	年　月　日 ～　年　月　日
18	備考欄	月に2日8時～17時勤務有（土曜勤務週は代休有）
19	保護者記載欄	保護者記入欄 児童名 / 生年月日 / 施設名 / ☐ 利用中　☐ 申込中（第一希望） 児童名 / 生年月日 / 施設名 / ☐ 利用中　☐ 申込中（第一希望） 児童名 / 生年月日 / 施設名 / ☐ 利用中　☐ 申込中（第一希望）

実際に勤務している場所を記入

各欄に就労状況を記入

「合計時間」には休憩時間を含めて記入

該当する就労時間の方に記入

記載要領の No.7 を参照

入所予定月中に復職することが要件です

変則勤務の場合の就労状況（シフト等）や、
残業の頻度・土曜日の出勤状況について記入。
また、「6. 就労時間」と「7. 就労実績」に
大きな差がある場合、その理由を記入。